

第10回技術者倫理シンポジウム
『AI技術と倫理～自動運転の倫理問題～』
平成30年5月21日(月) 13:00～17:00
主催 公益社団法人 日本技術士会

AI技術は、社会の産業や技術者の仕事の内容を変えられています。ここでは、AI技術の進歩が社会を変える一例として自動運転を取り上げます。

林雅弘氏には、情報工学部門の技術士としてAI技術とその周辺を俯瞰して頂きます。

高畑敬信氏には、自動運転に関わる責任の整理を纏めて頂きます。

清水和夫氏には、社会受容性の観点から自動運転の抱える倫理面での問題を提起して頂きます。

そして、パネルディスカッションでは、自動運転にかかるAI技術の社会への適用にあたり倫理的問題をどの様に検討を進めていくのか学びつつ、技術者が業務を行う時に考えなければならない技術者倫理の観点、切り口から皆様と共に考える事が出来れば良いと思っております。

日時 平成30年5月21日(月)13:00～17:00

場所 機械振興会館 B2 機械会館ホール(次ページ参照)

定員 150名(要申込) 参加費 2,000円

【プログラム】(会場受付12:30～)

- ・開会のことば (13:00～13:05) 公益社団法人日本技術士会会長 高木茂知
- ・趣旨等説明 (13:05～13:10) 同 倫理委員会啓発小委員長 西岡朝明
- ・講演1「AI技術とその周辺」
(13:10～13:55) 林雅弘氏(NECネクサソリューションズ(株)参与・上席サービスオーガナイザ, 技術士(理事, 情報工学))
- ・講演2「自動運転に関わる責任の整理」
(13:55～14:40) 高畑敬信氏(前_公益財団法人自動車製造物責任相談センター常務理事(事務局長)(～平成30年3月末))
- ・講演3「自動運転の社会受容性にかかる倫理的問題」
(14:40～15:25) 清水和夫氏(国際自動車ジャーナリスト, 内閣府自動運転の戦略プログラムの推進委員, 経済産業省 自動運転のビジネス検討委員)
- 休憩(15:25～15:40)----
- ・パネルディスカッション(15:40～16:55)
パネリスト 林雅弘氏、高畑敬信氏、清水和夫氏
コーディネーター 日本技術士会 倫理委員会委員長 桑江良明
- ・閉会のことば (16:55～17:00) 日本技術士会 倫理委員会副委員長 吉沢清晴

定員(150名)になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。

本会HPのCPD行事予定からお申込み下さい。

URL: <https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php>

FAXにてのお申込みも受付けていますので、下記参加申込書にご記入のうえ事務局へ送付下さい。(事務局: TEL 03-3459-1331、FAX 03-3459-1338)

ご案内「機械振興会館」港区芝公園3-5-8 TEL03-3459-1331)



東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車徒歩約7分、都営大江戸線「赤羽橋」駅下車徒歩約8分、都営三田線「御成門」駅下車徒歩約10分、都営浅草線「大門」駅下車徒歩約15分

FAX 03-3459-1338 日本技術士会事務局 行き

第10回技術者倫理シンポジウム『AI技術と倫理～自動運転の倫理問題～』参加申込書	
会社名・団体名	
所在地	〒
参加者氏名	
電話 / FAX	
E-mail	